

とらじいさまの秋

Tojinkyo SSKA

No.214・2016 10.15

おもな記事

特集	2017年度都庁予算要請・都議会各党ヒアリング ……	1
	にこにこナーズ通信 ……	10
	活躍する会員さん紹介 ……	12
	活動のまど ……	16



妻籠宿

 **特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会**
(NPO 東腎協)

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-40-11 富士大塚ビル2F TEL03-3944-4048 FAX03-5940-9556
<http://www.toujin.jp/> E-mail info@toujin.jp

東

京都予算要請には、東腎協から田崎勲委員長、梅原秀孝、榊原靖夫、工藤育夫、板橋俊司、古暮宏の6人の理事が参加しました。東京都は産業労働局、医療政策部、障害者施策推進部、保健政策部医療助成課、同疾病対策課、同健康推進課、同総務部総務課、高齢社会対策部、教育庁の9部署から担当者が回答しました。

今後とも粘り強く要請していくことが大切

大きな成果としては、当然です

8月25日(木)午後1時30分より午後3時まで、都庁第一本庁舎25階116会議室において2017年度の予算要請を行い、引き続き9月8日(木)午前10時30分から午後2時30分までの間、都議会各党を回り要請事項の説明と要望を行いました。
 予算要請項目は大きく8項目、さらに16の小項目で構成されています。本誌に特集として全文掲載しておりますのでご覧ください。

都庁予算要請

2017年度 ●東腎協

都議会各党ヒアリング

が、要請項目の①の心身障害者(児)医療費助成制度②、難病医療費助成制度③、心身障害者福祉手当について、来年度も現行の制度を継続する旨回答を得ました。

しかし、新規65歳以上の患者については残念ながら今回も対象から外されました。平成12年に65歳以上の方は老人保健制度、後期高齢者制度の加入で負担が軽減されることから本制度から対象外とされたのです。このような不公平な制度は全国でも8都府県しか行っておりません。今後とも粘り強く要請していきたいと思えます。

各種医療費助成制度等の維持継続について

要請事項①、心身障害者(児)医療費助成制度②・難病医療費等助成制度③・心身障害者福祉手当を国の動向にかかわらず堅持継続して下さい。

回答 障害者施策推進部/保健政策部疾病対策課/保健政策部医療助成課

心身障害者医療費助成制度は、重度心身障害者の医療の困難性と

その経済的な負担が大きいことに着目して、医療費の公費助成を行っているものです。平成12年度の福祉政策の見直しにおいて、限られた資源を緊急性、必要性の高いサービスに重点的に配分するため、負担の公平性、制度間の整合性などの観点から経済的給付事業の見直しを行いました。65歳以上の障害者の方は高齢者施策で対応することを原則としつつ、65歳未満で障害を持った方については、65歳以降の一定の配慮を行うことといたしました。

平成12年9月の改正では、65歳以上で新たに障害者となった方につきましては、老人保健制度、現在の後期高齢者医療制度に加入されると、負担が軽減される事から本制度の対象外と致しました。現行の制度を継続していきたいと考えております。

難病医療制度助成制度については、東京都では人工透析を必要とする腎不全に付きまして、特殊な医療技術の管理のもとで、長期の療養を余儀なくされるため多額の医療費を必要とすることから特殊医療費助成と致しまして、患者の

方に医療保険確保定適用した医療費の自己負担分の内、入院、外来ごとに1医療機関当たり月額一万円を限度に助成を行っているところ。また、平成27年1月から難病の患者に対する医療等に関する法律が施行されまして、それに基づき国の新たな難病医療費助成制度が実施されておりして27年1月より7月の対象拡大から現在306疾病が国の制度の対象となっております。この対象疾病の拡大により都独自の難病医療費助成の対象疾病から国の疾病に移行した疾病もございまして。腎臓病関係の難病ではネフローゼ症候群、多発性嚢胞腎が国の指定難病に移行しているところでございます。この動きの中で、東京都独自の難病医療費助成制度については、国制度の整合性を図ったうえで助成の継続をするとともに、制度改正前から都独自の助成を受けている方につきましては、国の制度に準じて経過措置を設けているところであります。

要請項目 ② 心身障害者(児)医療費助成制度、心身障害者福祉手当制度は、新規適用

は65歳未満が対象となつていますが、新規65歳以上でも低所得の障害者が適用されるような施策を検討して下さい。

回答 障害者施策推進部／保健政策部医療助成課

心身障害者福祉手当、重度心身障害者につきましては、平成12年8月の改正にて、介護保険制度との整合性を図るため65歳以上で障害者になった方を制度の対象外としており、現時点での支給要件を見直しすること等は考えておりません。所得補償については基本的に国の役割であり、東京都は年金手当のより一層充実すべきと、他の自治体と連携して、国に要望しているところであります。

要介護透析者への支援強化について

要請項目③ 高齢者や合併症により要介護透析者の通院支援の必要性はたかまっています。自宅のベットから透析施設のベットへ、また特に透析後施設のベットから自宅のベ

ットへの移送は介護者なしには身動き出来ない状態の患者が増えています。介護者付移送業者の参入機会増加、及び介護付移送拡充のための優遇制度の具体化、及びリフト付き送迎車両の普及が進むような助成をして下さい。

回答 保健政策部疾病対策課／高齢社会対策部

要介護透析者に対します通院送迎対策の実施につきましては、人工透析を必要とする疾病以外の疾患との公平性の観点から、極めて困難であると考えているところで、よって都の医療費助成制度としてこちらについて実施することは考えておりません。

介護保険法では、自宅と病院などの透析施設の移送については、訪問介護に於ける、通院等のための乗車または降車の介助として認められています。透析施設等の病院内における介助が認められる場合につきましては、平成22年4月28日付けの厚生労働省の労働保険局振興課の事務連絡によりまして区市町村が判断することとされています。

要請項目④ 透析患者の中で高齢の方ほど自力通院の比率が下がります。今後高齢化は進み通院問題は深刻化しますが、増加する介護の必要な透析患者の老後対策として、透析医療施設と併設の介護施設を増やす施策を構築して下さい。

回答 高齢社会対策部

都は、医療や介護を必要とする状況になつても高齢者が住み慣れた地域で安心して在宅生活を送ることができるよう、またニーズや状況の変化に応じて必要なサービスが切れ目なく提供されるよう医療介護サービス基盤の整備を推進しております。介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、介護療養型医療施設などの介護保険施設等についてサービスの質の向上を図るとともに区市町村と連携し整備が進んでいない地域での設置を促進するなど地域偏在の緩和解消と東京都全体の整備水準の向上を図ります。

要請項目⑤ 国の一般病床特定除外廃止制度により、高齢

の透析患者の長期入院の受け皿が不足しています。療養病床確保のため東京都が進める療養病床増床計画を引き続き推進して下さい。

回答 医療政策部

東京都はこれまで、医療機関が医療療養病床の整備に必要な改築、改修経費の負担軽減策として、東京都独自に施設整備費補助を行ってまいりました。医療療養病床への転換後の経営上の不安解消として経営コンサルティングの専門化による支援を実施してまいりました。今後も、高齢化に伴う将来不足する病床機能に付きましては、都独自の整備補助や経営面からの支援などを通じて、必要な病床数の整理をして参りたいと考えております。

要請項目⑥ 要介護透析者にとつてケアマネジャー及びヘルパーの方々が腎臓病患者の飲食等生活に関する注意事項を理解していることが強く求められます。東京都は腎臓病関連医師団体等と連携してケアマネジャーに対する腎臓病

患者介護に関する研修、認定等の制度を設け、透析者が安心して介護を受けられる様にして下さい。

回答 高齢社会対策部

都は平成28年度から、介護申請要因の検定研修のカリキュラムが見直しされておりまして、資格登録時に受講する研修におきまして腎臓病の特性や留意点について、講義を行う事となっております。都は、その研修が適切に実施されるように、対応をしてまいりたいと思っております。

CKD(慢性腎臓病)への取り組み推進について

要請項目⑦ 1300万人以上ともいわれるCKD患者の方々が透析を受ける状態に陥らないためにも東京都が推進しているCKDの予防キャンペーンの予算化および透析患者の体験発表の機会を今以上作って下さい。糖尿病性腎症からの透析に至った経緯の体験談は生活習慣改善の大きな

一助になると考えられます。また長期的な意味での予防の為に都内の小学生の時期から透析治療について盛り込んだ教育をして下さい。

回答 保健政策部疾病対策課／保健政策部健康推進課／教育庁

東京都は、これまでCKD対策としてWEBサイト「ほっとけないぞ」CKD慢性腎臓病を運営するとともに地域の掛かり付け医を対象とした慢性腎臓病の研修を実施してまいりました。また講習会の実施や、掛かり付け医、患者さん向けのリーフレットの配布などをして、早期発見・早期治療の推進に努めてきたところです。今後とも、CKDに対する、基礎的知識の普及を図り早期発見・重症化予防に努めて参ります。
ご要望の解答には、前向きな回答が難しいところではありますが、要望は真摯に受け止めさせて頂きます。

要請項目⑧ 糖尿病性腎症から透析しなければならぬ状態に陥るまで相当の時間的猶予がありますが、重症化予防

の為に腎臓機能の低下を示すマイルストーンの指標を糖尿病患者あるいはその予備軍の方々に明示できる様に、国や学会に研究開発するよう要請して下さい。



東京都に要請する東腎協役員

回答 医療政策部

CKDの重症度分類につきましては、日本腎臓病学会様が示されていると思っております。新たに今後腎臓機能の低下を示す指標に関する研究開発の必要性に付きましてや、かなり専門性の要するものであるとか、全国民に共通するものであると認識しておりまして、必要性に関しては国や学会等で専門的な視点から検討して頂きたい

と考えております。

**要請項目⑨ 「腎臓病を考
える都民の集い」**は東京都の広
報の効果が広く認められてい
ます。この広報につきましても
患者及びその関係の方々の一
層のアピール度がありま
すように、従来からの広報に
加え更なる電波媒体の使用も
含めた一層の広報活動強化を
お願いいたします。また引き続き
東京都の施設を会場として使
用させて頂けるとともに経済
的支援も考えた費用の予算化
をして下さい。

回答 保健政策部疾病対策課

「腎臓病を考える都民の集い」
の開催にあたりまして、東京都は
毎年、東京腎臓病協議会と協定書
を結び、実費負担を定めていると
ころでございます。会場の準備や
講演会の実施については、東京腎
臓病協議会に担当して頂いて、広
報東京都やホームページに掲載の
案内をすること、区市町村にポス
ターを配布することは東京都が担
当させて頂いておられます。今
年度は都庁内大会議場を、平成29
年3月12日（日）に開催するとい

う事で予約を行っていると
す。出来る限りご協力をさせて
いただきたいと思います。この
会場の使用につきましては、
毎年度抽選がございまして前
年の12月頃に使用者を決定
しているという事がございます。
また現在都庁舎の大規模改修工
事を実施しております。必
ずしもご希望の日にお取
りできるかと言う事はお約束
できないことをご承知おき
頂きたいと思っております。

腎臓病患者の 救急医療について

**要請項目⑩ 慢性腎臓病（C
KD）に起因する、心血管系
疾患や人工透析による心筋梗
塞や脳血管系疾患等の病状急
変に備えて、人工透析可能な
救急医療体制の整備と強化を
して下さい。**

回答 医療政策部

東京都では、心血管系疾患や心
筋梗塞、脳血管系疾患等の病状急
変があった場合については、いつ
も、どこでも、どなたでもその症
状に応じた適切な医療が受けられ

るという事で保健医療計画に基
づいた救急医療体制の整備に努
めていくこととしています。

透析医療の安全について

**要請項目⑪ 患者本位の医療
を目指し、透析医療スタッフ
の充実、透析医療ミスや医療
事故防止と感染症対策の行政
指導を強化して下さい。**

回答 医療政策部

都は病院に対して、医療従事者
数の確保等医療法の遵守及び医
療安全管理体制の整備について、
定期的な立ち入り検査で助言指
導を行い医療安全対策の充実を
図っています。透析医療を行っ
ている病院に対しては、透析医
療における適切な管理を検査項
目として透析操作に関するマニ
ュアルが整備されている事及び
マニュアルの内容や遵守状況につ
いて医療従事者からの聞き取り
や病棟ラウンドによって確認し
必要に応じて指導を行っています
です。死亡等重大な医療事故の
発生について病院から報告や
連絡があった場合は、速やかに
立ち入り検査を行っています。そ

際は事故発生時の状況、原因分析
、事故発生後の病院の対応、再
発防止策等が適切かつ組織的に
行われているか、検査をして医
療安全確保の取り組みの更なる
強化について助言、指導を行っ
ています。

感染防止対策については、重点
検査項目を設けて指導、強化を
しています。また、使用機材の
処理方法、清潔区域に於ける注
射準備等について病院内をラ
ウンドして担当者に助言、指導
をしております。引き続き透析
医療の安全確保及び感染予防策
について、医療法に基づき立ち
入り検査によって適切に指導を
行っていきます。

透析患者への 大災害対策について

**要請項目⑫ 透析患者一人一
人の関心事は、具体的なもの
です。災害時に自分の透析施
設での透析の可否、透析施設
までの通院の可否、その時の
情報の入手方法、信頼できる
情報の発信元の存在です。東
京都は災害時における「透析
医療活動マニュアル」を作成**

して災害時の情報ネットワークの構築や透析患者の心得を説明しています。患者は災害発生時最終的に避難所に行きますが、その時確実な情報、透析可能な施設、そこへの通院の可否と手段、等を患者が取得できるようにして下さい。

回答 保健政策部疾病対策課

災害時に確実な情報が必要な方に届けることにつきましては、ご要望の頂いた内容の通り非常に重要であることは、私共も考えております。都の作成いたしました災害時における災害透析医療活動マニュアルや災害時透析患者カードを統一した内容のものを参考にさせていただきまして災害時の透析患者の方の支援の指針等を策定している区市町村もあると聞いております。引き続き透析患者の方がお話し避難所で必要な情報を得ることができまます様にその重要性につきまして区市町村に対してお話をしていく予定でございます。

要望項目⑬ 大災害発生時は自助、共助と言われておりますが、透析患者は前回の透析

から次回の透析まで5日程度が限界となります。災害発生時東京30,000名超の透析者のうち5,000名程度の患者が透析難民になると言われますが、速やかに透析を受けられるため患者搬送、透析施設の確保、正確な情報流通そして他県とのネットワーク等の具体策を策定し患者に開示して下さい。

回答 保健政策部疾病対策課

災害時におきましてどの医療機関が透析可能であるかは、震源地の違いや二次災害の影響などにより状況が異なります。また、被災地から近い場所にある透析施設を患者の方が希望することも考えられるなど、事前に具体的な長期滞在施設を想定して施設を確保するという事は難しいと考えております。災害発生時には都道府県を超えての受け入れ調整や情報共有が欠かせないため、私共東京都と致しましては、国に於いて広域的な仕組みを作るよう国に提案要求をしているところでございます。また東京都地域防災計画におきましては要介護者の移動手段として、

要介護者の方がいる区市町村による手段の調達が困難な場合には関係機関の協力を得まして私共東京都福祉保健局が調達することとしております。

再生医療と臓器移植について

要望項目⑭ 機能が低下すると回復しない腎臓病にとつて最近研究の進んでいる再生医療は希望の星であります。若い世代の患者の為に早く良い成果を期待するので東京都も積極的に研究推進して下さい。

回答 保健政策部疾病対策課／総務部企画政策課

東京都医学総合研究所におきまして、再生医療の研究をしているところですが今年度平成28年度から再生医療の基礎研究に着手したという事で情報をいただいているところでは、

CKD対策につきましては、私共疾病対策課に於いて今迄Webサイト「ほっとけないぞ」CKDや掛か

りつけ医を対象とした慢性腎臓病の研修やリーフレットの作成、配布により早期発見、早期治療を進めているところです。また、人工透析を導入した患者さんに対しては医療費を助成しているところであります。今後もCKD対策の重症化や人工透析導入の防止を図るよう努めているところです。人工透析導入に至った患者さんに対してですが、透析を受けている慢性腎不全の方で献腎移植を希望するため、日本臓器移植ネットワークに移植希望の登録に対しては、適合性検査費の一部、現在は一万円ですが、その助成する事業を実施しており患者の普及低減を図っております。

要望項目⑮ 臓器移植のキャンペーンを昨年までの一か所から本年は二か所、上野公園と井の頭公園で行います。更にこの二カ所の恩賜公園だけでなく他地区でのキャンペーン開催も計画していますので、共催と言う立場からより一層の東京都のご協力と助成をして下さい。

回答 保健政策部疾病対策課

東京都は、毎年10月の臓器移植推進普及月間に、厚生労働省や日本臓器移植ネットワークと連携しまして「広報東京都」或いはホームページに、関連記事を掲載して臓器移植意思表示カードを作成、配布などをして啓発活動に取り組んでおります。

また、東京都で二名設置いたします東京都臓器移植コーディネーターが講演活動、意思表示カードを関係機関に配布するなど、年間を通じて啓発活動に取り組んでおります。キャンペーンにつきましては、都は東腎協さんの共催者と致しまして連携して意思表示カードの作成、配布、また広報媒体を活用するなど普及啓発に努めて参ります。

就労支援について

要望項目⑯ 透析患者をはじめ内部障害者の社会参加に向けて、雇用環境整備の確保を継続・推進して下さい。

回答 産業労働局

腎機能障害の方をはじめ内部障

害の方々については、雇用管理上の配慮事項として、勤務時間等の配慮が必要と聞いております。産業労働局では、このような雇用上の配慮事項や「ヘルプマーク」について、障害者雇用制度、支援機関等を紹介した、事業主向けの「障害者雇用促進ハンドブック」の作成をしております。都内の企業とか、ハローワークを通して配布しているところです。28年度も昨年度に続きまして30,000部を作成する予定としております。また、区市町村就労支援機関、特別支援機関関係にも配付しています。それから今年7月に福祉保健局、教育庁、国の機関である東京労働局等と連携いたしました、昨年度に続きまして、中小企業のための障害者雇用支援フェアと言うイベントを開催しました。こちらのイベント会場でも「障害者雇用促進ハンドブック」を配布いたしました。また、イベントブースに於いても「ヘルプマーク」の普及啓発を行ってまいりました。今後も引き続き企業向け普及啓発セミナーなどの機会を通じて、雇用環境整備の重要性を理解して頂くよう努めて参ります。

都議会 各党ヒアリング

都議会各党とのヒアリングには東腎協から都庁予算要請のメンバー6人に加え、住安重、村門日出雄理事の2名が参加しました。都議会の政党は、都議会自民党、都議会民進党、日本共産党都議団、都議会公明党、民進党都議団、都議会生活者ネットワークの順で懇談しました。各政党とも、熱心に、真剣に我々の要請内容について質問してきました。特に「各種医療費助成制度等の維持継続」「要介護者への支援強化」「都民の集いなどCKD患者への取り組み推進」「透析患者への大災害時の対策」「透析医療の安全と救急医療対策」などの項目で大いに話が弾み、時間をオーバーする議員団もありました。今後も日常的に懇談要請していきたいと思っております。



都議会自民党



都議会民進党



日本共産党都議団



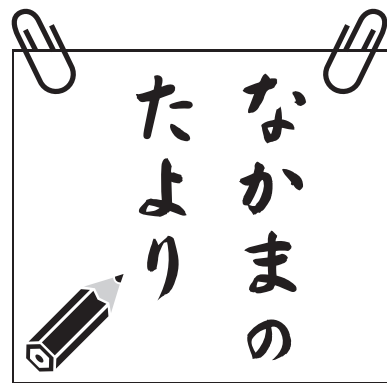
都議会公明党



民進党都議団



都議会生活者ネットワーク



東海病院&
ひまわり会バス旅行

工藤育夫
(東海病院ひまわり会)

東京の日照時間が、9年ぶりに少ないという時期にバス旅行を実施することになってしまいました。前日の土曜日にも雨でしたが、参加者全員の日頃の行いが神に通じたのか、9月25日(日)の当日は久々に太陽が顔を出して楽しい旅行になりました。東海病院江本院長先生、スタッフ、患者の総勢22名で練馬を朝8時に出発し、バスは一路上州路・霊峰天狗のお山「迦葉山龍華院」を目指して進みました。例年の通り出発とともにワイン、焼酎、ウイスキーを配り、高速が少し渋滞していたのでカラオ

ケも始まりました。歌もノリノリでしたが渋滞もすぐに解消してあっという間に最初の目的地につきました。

参拝を終えた後、「川場温泉・悠湯里庵」に向かいました。昼食のあとは14時まで自由時間で温泉に入るひと、お土産を買った後、中庭で談笑する等思い思いに過ごしました。女性の中には、入浴後の化粧が面倒と言う方もいて、折角の日帰り入浴をしない方もおられたようでした。次に武尊山の麓に広がる関東好きな道の駅5年連続1位の「道の駅川場田園プラザ」でお土産をたくさん買い更に巨峰



ひまわり会バス旅行

のブドウ狩りを行い、未練を残しつつも帰りの途に着きました。帰りのバスでは、恒例のジャンケンゲームで楽しみ勝った人達は、賞品を貰い更にお土産が増えて喜んでいました。

人は したいよなしたくないよな
長生きを 久保光子
五客 東京のオリンピックを二度も見る 丸山みね子
五客 孫が言うじいじ なだいち
五客 なんだいちね 神野克之
五客 長生きも馬齢重ねて歳忘れ 大野滋美
五客 薄塩にある長生きの処方箋 五反田琴彦
五客 永くなき余生を強く握りしめ 大野滋美
秀 百歳がラジオ体操欠かさな
い 八州昭二
これからも共に長生き健康
で 清水猛
卒寿過ぎなおロマンスを追
いかける 広河聖都
百歳の父はどこでもよく眠
り 五反田琴彦
百歳を過ぎてお洒落の爺で
いる 八州昭二
曾祖母をシワばあちゃんと呼ぶひ孫 丸山みね子
透析を何年すれば長生きか プーおばさん
透析で上げ底ながら長生き
で 喜三二
長生きで私を悼む身内なし
大野滋美

第十二回川柳コンテスト

優人クリニック患者会 川柳係
井上健史・倉持克己
(優人クリニック患者会)

練馬区の優人クリニックで患者会による第十二回川柳コンテストが開催されました。

審査員は患者会役員と前回コンテストの成績優秀者で、投票の結果、優秀作品には次の句が選ばれました。川柳では一位から三位を天地人と呼び、五客、秀と続きます。

題「長生き」

天 我らには富田兵衛がついて
いる 優人命

地 あるがままひたむきに生き
シワ深く (富田兵衛は院長)
木曾康子

年金が増えればできる長生き
き プーおぼさん
たばこやめお酒もやめて長生きへ 山口君子
透析で命みがかれ粹年増

喜三二

バランスのとれた食事に配慮する 八州昭二

毎日を楽しく笑い長生きを

山口君子

長生きでかけたくないよご

厄介 久保光子

透析で付き合いながら長生きし 清水猛

健康と家計に悪い酒タバコ

広河聖都

敬老の日長生きしてねと孫が言う 毎日一万歩

東洋の魔女やアベベを観た

あの日 木曾康子

老夫婦代名詞だけでわかりあう 丸山みね子

安倍マリオ正気の沙汰か参ったな 風人

その笑顔見たいから僕死ねないの 広河聖都

いつからか長寿の国を返還

し 風人

卒寿過ぎ未だ三十二本の歯

五反田琴彦

当患者会では講師を招いて勉強会をしたり、院長や医療スタッフとともに親睦会をしたり、年一度の慰安旅行、川柳コンテスト等を開催しています。

● 東海病院&ひまわり会

第1回カラオケ大会開催

工藤育夫

(東海病院ひまわり会)

日時…7月17日(日)

12…30～15…30

場所…中村橋福祉ケアセンター

対象者…全患者及び家族、病院

スタッフ

当日は、雨の予想が心配されま



ひまわり会カラオケ大会



中央が優勝の仲田征太郎さん

したが、曇り空でしたから20名程が参加してくれました。病院内全患者を対象としたので会員でない方も参加してくれて大変嬉しく思いました。大会は、各自1曲目は、歌唱力を競い合い優勝を目指して歌っていただきました。皆さんかなり歌いなれていて高得点が続出しました。その中で、優勝は、87点の高得点を出した仲田征太郎さんが優勝しました。優勝者には喉を大切にもらうために賞品としてのご飴を進呈しました。その後は、各自好きな歌を自由に歌唱してもらい、歌が途切れることが無く会場は盛り上がりあつという

間に時がたちました。女性陣が少なかったために、デュエット曲は一曲だけでした。今後も全患者を対象にした行事、学習会等を企画し、患者同士が気軽に話し合える場を多く作り悩みや、楽しさを共有して患者の輪が一層広がるように活動することを確認し散会しました。

投稿のお願い

編集委員会では会員の皆様からの投稿を随時受け付けています。

「なかまのたより」に投稿の方、旅行、趣味、食事会、サークル活動等内容は問いませんので、何でもお寄せ下さい。

また、患者会の紹介も募集しておりますので、東腎協事務局までご連絡をお待ちしております。

☎ 03-3944-4048



リレー エッセイ

事業経営の頓挫に伴い、仕事一筋だった人生と決別。2年半余り続けていた腹膜透析を細菌に感染し中止せざるを得なくなり、週3回の血液透析へと移行。これまでの生活が一変、66歳で私の人生は大きな岐路を迎えた。

今後の余生をどうするのか？大いに迷った末に得た結論は、この際過去と決別し前向きに、第二の人生のスタートを切ろうと考えた。幸いにも世界一と言われる日本の血液透析療法により、70歳を越えた現在まで私の体調は周りの人たちが驚くほど良く、先日受信した健康診断でも医師から「腎臓以外は問題ありません」と言われたほどである。つくづく良い時代に生まれた幸運を有り難く思う、今日この頃である。

まず初めに取り組んだ事は、仕事にかまけ全く顧みる事の無かつ

た家庭内の事を妻と分担して行う事とし、部屋の掃除や朝食作り、夕食後の皿洗い等を妻のアドバイスを得て、日課として取り組む事とした。

また、クリニックの医師から生命予後にとても重要なので、是非運動した方が良いとの助言をいただいた事もあり、趣味と実益を兼ね、地元のクラブに入会。高校での部活以来、50年ぶりに卓球を再開した。初めは反射神経の衰えや、

ルールの変更が大いにとまどいながらも、週3〜4回のペースで練習に精を出し、昨年からは参加することに意義があるとの気軽な気持ちで、世田谷区の卓球大会にも出場。連戦連敗が続いたが、今年に入りようやく念願の初勝利を挙げることができ喜んでいいる。今後



古暮 宏さん

透析6年 (70歳)

NPO東腎協理事

腎内科クリニック世田谷患者友の会

また、大学の同期卒業メンバーによる山歩きの会が発足したのを機に、初めて山登りにトライ。まず手始めに、手頃な高尾山に登ったが下山時には文字通り足が棒状態になり、筋力の無さを痛感。その後透析中に筋トレを行う等した結果、「大山」「大菩薩峠」「金時山」と何とかメンバーに迷惑をかけることなく山歩きを楽しむ事ができるようになった。

かねてから家庭菜園をしたいと思っていたところ、世田谷区の貸農園制度があることを知り応募したところ幸い当選、幅3m、長さ10mの農地に、春・秋それぞれ10種類以上の野菜類を栽培。今年で4年目を迎えるが、我が家の食卓は新鮮な野菜で1年中溢れ家族の健康にも大いに貢献すると共に、兄弟、友人、知人にもおすそわけし、美味しいよ、と喜んでもらっ

ている。

透析費用の無償化を 後世に継承

この様に、血液透析をしながら充実した日々を送ることができるようにも、優れた血液療法のおかげであると共に、高額な透析医療費が健康保険制度や公費によってまかなわれ、ほとんど無償で治療を受けることができるからである。

今から半世紀前には、高額な透析費用が払えず、命を落とした慢性腎臓病患者が居たと聞く。自らも患者でありながら文字通り命がけで国へ働きかけ今日の公費による透析費用の無償化を実現させた人達に改めて心から感謝申し上げたいと思う。

その恩恵を受けている一透析患者として、現在の恵まれた環境を後の世代の人達に継続しなければとの思いで、今年度からNPO法人東京腎臓病協議会の理事として腎内科クリニック世田谷患者友の会の推薦を受け立候補。現在オプザーバーとし先輩諸氏の指導を受けて活動を始めている。

ナーズ通信

②水分・塩分の上手なコントロール

藤井 文江
看護師長

医療法人社団心施会
府中腎クリニック



は

じめまして！当クリニックは外来透析40年の施設です。

長年透析室勤務していますと、さまざまな患者さんがいらつしやいます。

なかでも数十年も透析されている患者さんがおりますが、そのような患者さんは一定の範囲内で、自分の嗜好や生活状況にあわせた食事の工夫をされています。

このように安定した透析生活をおくるためには、なんとといっても「水分・塩分摂取の工夫」が必要になるため、今回、日常生活のコツについてお話ししたいと思います。

水分・塩分制限で血管を丈夫に保ちましょう

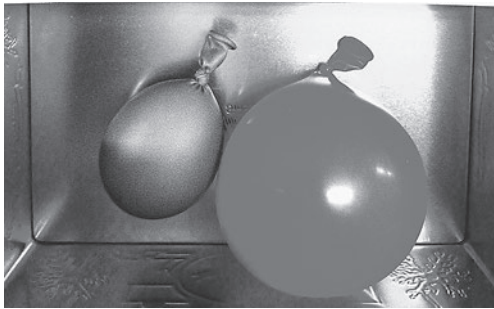
①なぜ水分・塩分制限が必要なの？

透析を行うようになると、徐々に尿量が減少してきます。そのため、飲水や食事から入ってくる水分、塩分は、出口を失う事になり、体内に溜まります。

それにより、心臓は水分の多くなった血液を全身に回そうとして頑張る結果、心臓や血管に負担がかかります。

血管は例えると道路です。

その道路を通る車が渋滞も起きない交通量であれば長持ちします（健康な血管）。



左：正常な心臓 右：水分過剰な心臓

〈水分が増えると…〉



むくみ



呼吸困難

血管に負担がかかることで起る病気

高血圧・弁膜症

虚血性心疾患（狭心症・心筋梗塞）

心不全

脳血管障害（脳出血・脳梗塞）

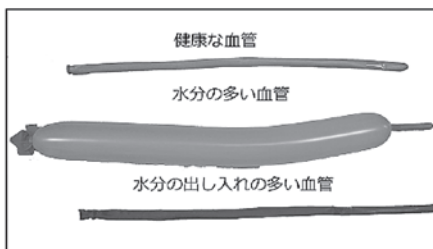
慢性閉塞性動脈硬化症

腸管虚血

シャント閉塞

など

しかし、そこを車がドンドンと通る道路であれば渋滞を起こしません（水分の多い血管）。それが慢性的に続くといずれ道路が凸凹となり傷んでしまいます（水分の出し入れの多い血管）。



②水分制限のポイントとは？

日本透析医学会の報告によれば透析間体重増加量が5%以上で生命予後が不良となると報告されています

目標とする水分制限は…

尿量+15ml/kg/日以内

たとえば、尿量がなく体重50kgならば、1日あたり約750mlです

ポイント

- *小さいカップを使う
- *ペットボトルで1日の水分の目安とする
- *汁は飲まない
- *麺類・鍋物・ルー・雑炊の回数を減らす
- *丼物の出し汁は少なくする

水以外の飲料（お茶・ジュース・お酒など）も飲水量に入ります。

パン食はご飯より水分量が少ないので、時にはパン食もお勧めですが（食品に含まれる水分量は、食パン1枚30ml、ご飯茶碗一杯80ml）、パン食の場合、飲み物が増えますので、飲みすぎないように気をつけましょう。

③塩分制限のポイントとは？

そうめんのおゆを残せば約1gの減塩です。食塩1gは水分130mlに換算できるため、気を付けていけば水分制限にもつながります。

注意点として、透析患者さんには味覚障害が高率にあります。味の濃いものを食べている自覚が無いので、一度検査を受けてみる

目標とする塩分制限は…

6g未満（食塩1g≒ナトリウム400mgです）

ポイント

- *汁を残す
- *味付けご飯を減らす
- *塩蔵品や加工品は減らす
- *つけ醤油は少量にする
- *醤油はだし汁で割るか減塩醤油
- *香辛料で風味をつける
- *酸味を効かせる

良いかも知れません

④その他の日常生活の

工夫の仕方

- ・体重を記録する
- ↓心不全の予防が出来ます
- ・血圧を記録する
- ↓体調管理の目安になります
- ・水分を記録する
- ↓心臓に負担をかけない様になります
- ・食事を記録する
- ↓採血結果が悪かった時に見直しができます

工夫とバランスで楽しい食事を

・運動をする
↓筋力維持・動脈硬化の予防につながります。

・禁煙をする

↓動脈硬化の危険因子です。

・趣味を持つ

↓ストレスの発散となります。

水分・塩分制限のポイントをおさえて身体のために役立てて頂きたいと思えます。自分で言う食事管理で合併症を抑えることができます。

透析食は制限食ではありません。工夫とバランスで食べる食事です。食事の基本をきちんと把握し、美味しい食事をするために大切なことは、季節の新鮮な食材、持ち味を活かす味付け等をする事です。

さらに、五感も美味しさをアップさせます。見た目も彩り豊かにし、また、熱々の揚げ物、冷たいサラダの様に食材にあった温度も重要です。

毎日楽しく食事しながら、長期に安定した透析を行えるように工夫して下さい。レシピなどで困ったりしたら栄養士と相談することも可能です。お気軽に声をかけてください。

「透析」は生活上必要な自分の時間。 今日を大事に生きる……

演出家・振付家・劇作家

中村 龍史さん

NPO東腎協第6回大会が9月11日(日)江戸川区船堀のタワーホール船橋で開催され、盛会でした。記念公演「CKD分子栄養療法と運動で認知症・介護予防」佐中 孜さん(メディカルプラザ市川駅院長、江戸川病院生活病CKDセンター長)の元気で生き抜く手立てを分かりやすく話され、参加者を元気づけました。また、アトラクションの工ピローグに登場した中村龍史さん(演出家・振付家・劇作家)

透析17年。ピアノの弾き語り、オリジナル体操では全員立ち上がって、軽く体を動かかし「とりあえずビール」を皆でコール。ビアグラスを掲げたポーズで会場は笑いに包まれた。そして倉本 聡さんとの共同演出で、来春初演の舞台「走る」に話が及んだ。

一緒に面白いものを創ろうよ……と倉本聡

来年(2017)初頭、『走る』の公演がスタートします。

1996年アトランタオリンピックで二度目のメダリストとなった有森裕子さんの走るその姿と、一年間に渡って彼女が残した「記憶と告白」に感動した倉本聡さんが、書き下ろし1997年自身が主催する富良野塾の塾生が初演。「スポーツ」と「演劇」の融合を図ったその舞台は大きな反響を呼び起こしました。

そして倉本聡さんが新たな『走る』でスポーツをエンターテイメントに発展させるため「一緒に面白いものを創ろうよ」と、中村龍史さんに声をかけました。

この『走る』は文字通り演者が舞台を縦横無尽に駆け抜けるエンターテイメントであり、走

る姿を通して様々な人生が描かれる「人間ドラマ」です。

出演者は全国のオーディションで選ばれた役者たちで、すでにトレーニングが始まっています。特徴的なのは各公演先で一般の方々にも本番で出演していただくという、演劇史に残る舞台創作になるでしょう。

血液透析が腹膜透析か？

「僕は20歳代から腎臓機能が徐々に低下しておりやがて腎臓が機能しなくなると思っていました。だが自覚症状は無く、体力、気力は十分でした。そして、1997年12月、腎臓が悪化してピークに。「クレアチニン」が8をこえ10に迫った。10を超えると即透析導入を医師から「宣告」される。血液透析は病院に通い週三回。腹膜透析は毎日だ



富良野 GROUP 公演 2017 冬

走る

1 月

15 日 (日) ~ 22 日 (日)
富良野市 富良野演劇工場

25 日 (水)
札幌市 札幌市教育文化会館大ホール

27 日 (金) 福島県
郡山市 郡山市民文化センター中ホール

29 日 (日) 三重県
鈴鹿市 鈴鹿市文化会館けやきホール

2 月

2 日 (木) ~ 25 日 (日)
東京都 サンシャイン劇場



写真(下) 全員立ち上がって「とりあえずビール」を皆でコール。ピアグラスを掲げたポーズで会場は笑いに包まれた。ユーチューブに「こまいぬ」名でアップしている。



公演・「満身ソウイ工夫」

お問合せ ☎ 03-3439-3623
(オフィスヒラメ)

※クレアチニンはアミノ酸の一種のクレアチンが分解されるときに作られます。尿素窒素と同様、腎臓のろ過機能が低下すること、血液中に含まれるクレアチニンが上昇します。腎臓にどのレベルの機能低下があるかを判断することができません。クレアチニンは数値が8・00mg/dLを超える場合には、透析を行うことも視野に入れる必要が出てくるくらい重要な指標の1つです。

中村龍史さんは演出家・振付家・劇作家と創作活動は実に幅広い。アイディアをどんどん出して絞りこむ、アイディアが出ないときは、本当に七転八倒することもある。「ゼロから形のあるものを創造して世に送り出す」そして病気もそうだが舞台でもカベにぶち当たって、それ

ピンチがチャンス。
アイディアは無限

が自宅で、できるし時間の融通も大きく。仕事を続ける熱き想いから腹膜透析と決め、腹部にカテーテルを入れる手術をすることになった。腹膜からのチューブを下腹部より30センチ外へ出す手術です。ここに「47歳、チューブマンが誕生」しました。

以来、腹膜透析で12年間。普通、腹膜透析は5〜6年で限界と言われていますが12年、できるだけ体を休める「病」だが、振付けなどでは、かなり激しく体を動かしてきた。「これってギネスブック記録？」と笑う。(今は自宅透析)

透析導入で、「これを一生涯やらなければならぬ、俺はもうダメだ」と重く受け止めればこんな辛い病気はない。人生これで終われないと強く思うなら「透析は毎日歯を磨くことや食事と同じことで欠かせないでしょ」。だから透析の時間は自分の時間として楽しむ、「映画だったら2本、好きな食べものを食べるのもよし、疲れたら寝るのもいい。」

透析の時間は自分だけの大切な時間

を乗り越えたとき、自分が成長したことを実感できる」。だが透析は口外しない、「仕事は真面目にしているし変に気を使われたくはない」。

中村さんには好きな言葉が二つある。一つはピンチがチャンス「長嶋茂雄氏、彼はピンチのときほど勇気が湧いて、アドレナリンが間欠泉のように噴き出すと語っていた」。もう一つはアイディアは無限である「松下幸之助氏の著書にある」。

海外公演・旅行：困ったときの創意工夫

旅行中や海外公演中の透析はマニュアル方式で、コンピュータ制御の機器は使わず、引力の法則にしたがって自らの手で透析をする。お腹より上に透析液の袋を吊るし、チューブをジョイントして引力の法則でお腹に注液する。廃液は袋を床におきチューブをジョイントして廃液する。何れも落差の大きい方がスムーズにできる。「ホテルのハンガー掛け、車の窓から手を上に注液袋を出したりする」。



とりあえずビール

これを一日4回、6時間おきに繰り返す。

怖かったのはAPDシステムとお腹のチューブが完全にジョイントできなかったことという。同じ規格でもネジ山が合わない、「ニューヨーク、カナダ、中国でもそうだった。仕方がない、消毒液のインジンを垂らしながらやっていた」。

「笑い」と「お笑い」

テレビで若い芸人さんが振りまいているのは「お笑い」。チャールズ・チャップリンの映画作品などは「笑い」、落語も笑いに入る。笑いは観客の明日への活力、震えるような感動の涙と笑いで、明日を生き抜こうとするエネルギーとなる。

僕がめざしているのは、この「笑い」です。

主な海外公演

●1999年日中友好20年、日中合作公演の演出、その記念行事の一環としての演出。上

演場所は北京二十世紀劇院、大好評でしたが残念ながら日本公演はなかった。

●2006年「マッスル」ラヴエガス公演。

●2011年インドネシア公演。初めての海外血液透析。

「感動は人から人へと伝わる。子供、親、お爺さん」三世代で楽しめるミュージカル、「日本発のオリジナル・ミュージカルを世界へ発信したいですね」。

満身ソウイ(創痕・創意)工夫

「僕はそんじよそこの健常者より、体力、創造力、忍耐力では負けないと自負している。ただ普通に生きていくことに少しだけ不便がつかまとうだけだ。人の体は繊細なもので、一つの臓器が壊れただけで、死んでしまいか障がい者になってしまう。僕の場合はうまい酒を飲んでも五臓六腑に染み渡らない、四臓六腑である。幸い四臓六腑は元氣だ。15年間四臓六腑で健常者と肩を並べて仕事をしていたつもりである。」

著書(満身ソウイ工夫)より

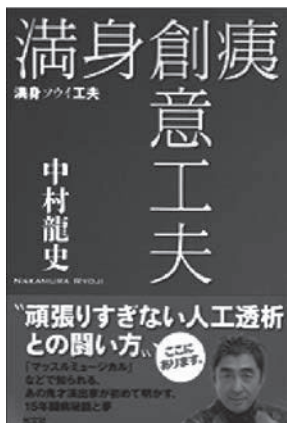
中村龍史

演出家・振付家・劇作家

1951年東京・上野生れ、劇団四季の四期生を経て役者修行。

1981年、コンサートの構成・演出を一人で手がける演出家としてデビュー。

コンサートに演劇的な要素を取り入れ、卓越したアイディアとストーリー性のある振付で松任谷由美、小林幸子、歌って踊るアイドル集団の先駆け・東京パフォーミング・グループなどに幅広いジャンルを手掛け、各方面で高い評価を獲得。以来、ミュージカル、演劇から、国体の開会式まで250本以上の様々な舞台を創り出している。01年から、07年夏まで、マッスルミュージカルに取り組み、日本発のオリジナルとして2度にわたり、ラヴエガス公演を成功させる。中村JAPANDRAMA チックカンパニー主宰。



『満身ソウイ工夫』

著者：中村龍史
出版社：光文社
定価(本体1,000円+税)

帯紹介文／「頑張りすぎない人工透析との闘い方、[マッスルミュージカル]などで知られる、あの鬼才演出家が初めて明かす、15年闘病秘話と夢」

私と東腎協

18



やすくら 保倉 清太郎さん (67)

勝和なごみ会(透析10年)

私は遺伝性の多発性嚢胞腎で透析10年になります。40歳の時に診断され以降透析まで16年間外来と管理栄養指導を受けてきました。その間会社の要職にもつき仕事に汗流しておりました。しかしながら常に遺伝および透析導入のことが頭から離れませんでした。父は54歳の時に多発性嚢胞腎で透析にはいりました。つまり41年前のできごとでした。母は、透析費用が莫大な金額になることを聞きつけ精神的に追い込まれていきました。父は、透析帰宅時に貧血で何度も道行の人に助けられました。

私が30歳、この環境にあって縁があって結婚して3人の子供に恵まれました(当時は遺伝性については全く認識していませんでした)。

しかしながら2人の子供は現在専門医の指

導を受けております。病根絶の期待は、iPS細胞を使って多発性嚢胞腎の研究がなされていることはCIRANews、講演などで拝聴しております。将来は、多発性嚢胞腎を克服する創薬などが開発されることと信じております。負のスパイラルが断ち切れると。

◆透析治療費を守る強い一念

東腎協との関わりは、先輩の後押しで役員会アドバイザーで参加して、いかに透析治療費が0円になったかを教えていただきました。私は治療を無償で受け、働きながら収入を糧にできるようになっています。これは、東腎協、患者会あつての治療の無償化であり、質のよい生活を送れていると思っております。かつて、私の母が気が狂ったことが二度と起きないように東腎協、患者会を維持・発展さ

せなくてはならないと強く思うばかりです。また将来の医療のための投資・応援を併せてする必要があると考えております。将来の患者さんのためにも東腎協活動は欠かせません。

入会勧誘にあたり、患者一人一人に患者会、東腎協の入会を勧めても現在の治療0化のシステムが当たり前のような回答が戻ってきました。「今忙しいから」「後で考える」「無償化は変わらないよ」「なんで入会しなければならぬの」などです。私は震える思いでいます。高齢化と医療費の削減でまた何時か治療費有料化されるのではないかと思えてなりません。50年前に戻してはいけません。先輩諸氏が築き上げてきた治療費無償化の財産を、全透析患者が一体の気持ちと行動で東腎協を盛り上げる必要があると強く思います。最後に役員の減少、病气、時間が取れない等の問題もどこの患者会でも起こっているようですが、患者会をまとめるのは役員でありますので新会員入会と合わせて役員を増やすことを大きな目標としなければなりません。いづれにしても、病院のスタッフの方々のご協力を頂戴して相談することが大切だと考えています。

私が考えたキャッチフレーズは「透析治療費を無償化するの、あなたなのです」「いままあなたが動かなければ50年前になりますよ」私の家系と透析治療費を守る強い一念で東腎協に参加させていただいていることを書かせていただきました。

とうじんきょう 活動の まど

北部ブロック役員会議

工藤育夫

日時…9月4日(日)
12:00～12:50
場所…ルノアール大久保店
参加者…役員4名 梅原会長

打ち合わせ事項

1. 北部ブロックで担当する7区の確認
2. 現在の北部ブロック管内透析施設及び患者会のある施設の確認
3. 正会員会議の主な議題の確認

北部ブロック正会員会議

日時…9月4日(日)
13:00～15:00
場所…ルノアール大久保店
参加者…正会員8名
役員5名

討議事項

- ブロック長挨拶とブロック長交代の経緯の説明
- 梅原会長挨拶
- 正会員、役員の自己紹介
- 各患者会の現状報告

・個人情報保護法の影響で病院側から新患者の情報が取れなくて困っている。

・自然退会者が毎年10%程度発生している。

・クリニックでは入院設備がないので入院後の患者の動向がつかめない

◎会員増強について

・正会員の方々に会員増強に対して前向きに取り組んでいただきたい。

・2000年に○障問題があり会員増強にはまえむきになれた。

・行政に対する訴求力が必要なので会員を増やす必要がある。

・患者に医療費、災害等の将来についての危機感を持たせなくてはいいない。

・患者が超高齢化にむかうため家族会員の募集を考えてはどうか。

・会員になった時のメリット論が必ず出るので差別化の必要性を考へては？



北部ブロック正会員会議

・入会の案内は、文章での訴えはなかなか読んでもらえないので、東腎協でマンガの冊子やDVD(有料でもよい)の作成を考えてほしい。

◎未組織施設対策について ◎学習会等について

第46次

国会請願・署名運動

「腎疾患総合対策」は私達の「命の砦」です

今年も(一社)全腎協と日本難病・疾病団体協議会(JPA)の国会請願署名・募金運動に取り組むことになりました。

国会請願署名運動は、会員ひとり一人の意思を直接国会に訴えることができる私達にとって最も重要な活動のひとつです。

毎年の署名・募金活動の取り組みが皆様には大変な負担となっていることは重々承知しておりますが、私達の医療福祉を後退させないためにも、今後も継続していきますのでご協力の程お願い申し上げます。

同時に行う日本難病疾病団体協議会(JPA)の「総合的難病対策の早期確立を要望する」国会請願署名・募金運動へのご協力も合わせてよろしくお願い申し上げます。



署名用紙発送予定…10月中旬
締め切り…2017年1月末
○署名用紙は東腎協事務局までお送りください。

○募金は所定の用紙でお振り込みください。
不明な点は、東腎協事務局までお

問い合わせください。
担当者：白坂・松山
電話 03-3944-4048

中南部ブロック正会員 会議

須賀春美

日時：7月31日(日)
10:30～12:30
場所：喫茶室ルノアール新宿
三丁目ビックスビル店
参加者：8名

プログラム

- 1・今後の予定についてのご案内
- 2・フリートーク

何でも気軽に話し合いますよ
「透析、患者会、東腎協」の抱える
問題点やこれからについて

○報告内容

・最初に来年三月までの予定を案内し
各行事への参加をお願いした。
その後参加者が少なかったことを
逆手に取り皆でひとつのテーマで
話し合う事とし、質問を募り行っ
た。その概要を報告します。

○東腎協と各ブロックの役割と役 員の偏りについて

・東腎協全体では地域が広すぎる
ためブロックでの活動を行っている

る。役員への偏りについては理事の
なり手が少なくなかなか難しいが
今後解消できるように努力していく。
また皆さんにもご協力をお願いし
た。

○東腎協大会の目的

・会員同士の交流を目的としてい
る。以前は総会と同日に行ってい
たが、NPOになり総会は正会員
のみの参加となったこと、同日で
は長時間となり負担が大きいく
から別日行うようになった。

○運営が上手くいっている県があ るのか

・兵庫県がうまくいっていると聞
いている。

○東京は恵まれた環境にどっぷり 浸かっており勧誘が難しい。

・現状がメリッデあり、現状維持
と応援のための会費であることを
説明。

○患者（会員）の不満、要望につ いてどう対応するか？

・一旦受け入れて、対応方法につ
いて病院側とも連携を取り、慎重
に進めることが大事。

その他以前からの課題ではあり
ますが、新規会員の加入と役員
のなり手の少なさにどの会も困っ
ていることが報告されました。

東部ブロック 第1回正会員会議

白坂徹夫

日時：8月21日(日)
13:30～15:30
場所：かつしかシンフォニー
ホール
参加者：正会員9名
理事7名

討議事項

1・本年度の東腎協及び東部ブ ロックの活動について。

・地元会場となる東腎協第6回へ
の取り組みについて。

・腎移植キャンペーン上野会場へ

の取り組みについて。

・10月30日東部ブロック学習会の
準備。

2・会員増強について。

・アンケート結果を踏まえた各患
者会の取り組みについて。

・各患者会からの現状報告と意見
交換。

・日本透析医会の各施設名簿をも
とに今まで行われてきた施設訪問
の記録を更新し、訪問活動の準備
をする。

3・ブロック役員相互の連絡を密
にするための役員名簿を作ること
が承認された。

多摩ブロック正会員会議

板橋俊司

日時：7月17日(日)
13:30～16:30
場所：武蔵野公会堂3F会議室
参加者：正会員18名、理事8名

7月17日(日) 13時30分～16時
30分、武蔵野公会堂3F会議室で、
正会員18名、理事・オブザーバー
8名の計26名の参加で多摩ブロッ
ク正会員会議が行われた。

①今年度の多摩ブロック体制

②今年度予算と年間スケジュール

③拡大キャンペーンの中間報告と今後の方針

④臓器移植キャンペーンの議題が報告され、4つのグループに分かれ、各患者会の今年度の活動方針、問題点などを活発に意見交換した。最後にグループ長が討論内容を発表し、今年度の活動方針を確認しました。



多摩ブロック正会員会議

お知らせ
東腎協青年部
バーベキュー大会

日時…11月13日(日)

12:00～15:00

場所…昭和記念公園バーベキュー

1場に集合
集合…11:30

交通機関…JR青梅線「西立川駅」
徒歩8分

参加費…3000円(食事代、飲み物代含む)

申し込み締切…10月31日(月)

申込先…東腎協事務局

03-3944-4048

◎障害者手帳を持参してください。入園料が無料になります。

第10回南青山内科クリニック患者会

須賀春美

日時…8月28日(日)

15:00～16:30

会場…白金台いきいきプラザ
集会室E

共催…東腎協中南部ブロック
参加者総数…39名

南青山内科クリニック患者会

東腎協中南部ブロック
東腎協青年部
東腎協永山腎友会

プログラム

共催挨拶…梅原会長

第1部

「腎臓と腎代替療法について」

南青山内科クリニック



南青山内科クリニック勉強会

鈴木孝子先生

第2部

「患者さんによる治療経験のトークセッション」

司会…NPO法人東腎協

事務局長 板橋俊司

パネリスト

腎移植患者

在宅透析患者

血液・腹膜併用患者

血液透析患者

閉会挨拶

東腎協中南部ブロック

須賀ブロック長

内容報告

南青山内科クリニックより中南部ブロック共催の要望を受け了承

部

し参加となった。また第2部の司会を板橋事務局長が担当した。

第1部は鈴木先生の腎臓についての講演が行われ、内容は腎機能についてとCAPD、通院透析、在宅血液透析、CAPDと血液透析の併用療法、それから移植等、幅広い内容で行われた。尚、南青山内科クリニックでは、前述の各療法(移植は除く)を行っているとのことでした。

第2部では、鈴木先生の知り合いの患者さんによるトークセッションが行われ、現在受けている治療(CAPD、通院透析、在宅透析、併用療法、移植)についての悩みや良かったこと悪かったことなどが語られ、参加者は今後の治療の参考になったと思う。

また、鈴木先生はじめクリニック職員の患者さんに対する協力がとても良かったです。

第79回全腎協関東ブロックin松本 会議報告

東腎協社員代表 酒井 豊

全腎協関東ブロック会議が7月

23～24日(土、日)に長野県腎協

担当でホテル・モニターニユ松本

に於いて、1都6県山梨県長野の代表者が集い開催されました。東腎協からは梅原会長、板橋事務局長、酒井社員代表が出席しました。

全腎協活動報告は内部の意見対立に言及、活動報告は批判に終始した。関東ブロックの在り方については、各県とも患者の立場になつて一から意見を汲み上げやり直すべきとの考えで一致した様でした。

移植キャンペーンは全腎協のリーフレット打ち切りに伴い各県で出来ることをやって行く事になり、移植の啓蒙を推進していく事を確認しました。

組織対策については、会員の高齢化と新規会員加入が難しいのが現状で個人会員の獲得に向け対策に取り組んで行く意見が多かった。今後のブロック活動については、12月に千葉県腎協のもと日帰りで開催、組織対策部会、災害対策部会、青年交流会を開催する事に決まった。



練馬腎患者ネットワーク

工藤育夫

第3回災害対策セミナー打ち合わせ

日 時：7月3日(日)
午前10時～12時
場 所：練馬ココネリホール3F
打ち合わせコーナー
出席者：練馬桜台クリニックさくら会
高松病院患者会
東海病院ひまわり会

第3回災害対策セミナー開催決定

日 付：11月20日(日)
講習時間：13時～16時(予定)



練馬腎患者ネットワーク打ち合せ

会場：練馬区役所本館 多目的会議室(地下)

1. セミナー内容概略

①災害発生時の透析情報確保及び通院手段

②災害発生時の送迎業者の活動

③落語2席

④透析患者用食品サンプル配布

2. 透析施設の災害時の職員確保について(練馬区、医療側、送迎業者を含め9月に会議の実施)

練馬区で新たに「災害時通行許可書」を取得

練馬腎患者ネットワーク
議長 坂本悦男

練馬区内で透析患者の送迎を行って来ていた民間業者の方々に働きかけ、災害時に於いても私共透析患者を稼働している透析施設へと送迎できる体制づくりをするために「練馬区透析患者送迎協議会」を設立し、この協議会加盟の業者の方々に通行許可証を発行してもらおうべく練馬区にお願いをしていた。

その結果、加盟して下さった8社、23台に「緊急車両等事前届出済証」が8月5日付にて東京都公

安委員会から交付されました。更に練馬区はこれら車両の災害時の燃料供給に關しても区内業者との間で優先供給の話を決めてあり、この許可証所有の車両は優先的に燃料供給を受けることが出来ます。この災害時通行許可は、あくまでも透析患者の送迎を目的としているものです。

練馬区との話し合いで、災害時に避難所に避難した患者の方々の送迎に送迎することが出来る事となり、また現在これらの業者の方々に送迎されている患者さんは安心して居ることが出来る訳です。実に私共、練馬腎患者ネットワークは練馬区と協力して災害時の透析スタッフ、看護師及び技士の確保のためにも具体的方策を策定している最中です。

何度も皆様に伝えていますが、災害時は他人に頼るばかりでは不安です。私共患者がどうすべきかを考え周囲に働きかけることが大切です。練馬区での動きが皆様の参考になればと思いいご報告することとしました。災害対策は都ではなく、区市町村が主体となります事を理解しておいて下さい。

介護老人
保健施設

めぐみ・親水クリニック

「患者さまのために」を追及し、素晴らしい人生とともに分かち合おう。

いのちと人生を考える包括ケアで、医療と介護の調和と連携をめざします。

私達、自靖会が掲げている目的は大きく二つあります。

一つは透析療法のみで終始するのではなく、透析患者様に対する終生のケアを施す腎不全医療介護の提供です。

二つ目は、地域医療を推進しながら包括的ケアを提供する事です。

高齢透析者に焦点を合わせた医療・介護サービスを目的に

2016年における日本の人口は、1億2

699万人に対して65歳以上の高齢者は3420万と全人口の26・9%を占めており、2025年には高齢者の割合は30%と3人に1人が65歳以上となります。医療法人社団自靖会は近代透析医療の先駆者である、東京女子医科大学初代血液透析センター長太田和夫（故人）からの命題であった、「終生のケアを施す腎不全医療と介護」の実践の場として、2004年2月に江戸川区東小松川に設立しました。事業内容は「介護老人保健施設めぐみ」「自靖会親水クリニック」「訪問看護ステーションあいゆう」「在宅総合支援センター

せせらぎ」の4事業を運営しております。

特に親水クリニックでは、泌尿器科専門医ならでの診断や治療を通したトータルケアの実践及び「入所透析者」の緊急対応を目的として、2012年4月1日には自靖会親水クリニック有床診療所（全室個室19床）を開設しました。

自靖会は透析クリニックと介護老人保健施設が連携することで、高齢透析者に焦点を合した「穏やかな人生の終焉を迎えるに相応した医療サポートのかたち」を追及しています。

自靖会の包括支援システム

自靖会では一般入院も含めて、血液透析や泌尿器科における治療や検査のご相談がスム





ーズに流れるよう親水クリニック医療連携室を設けております。

介護老人保健施設めぐみの相談室は費用・医療・介護に関わる総合相談に加え地域連携も行っております。

専任の相談員がチームで対応できる様に、医療保険と介護保険の情報を繋げる介護支援システムを導入しています。

送迎サービス

自宅送迎対応は、外来透析・通所リハビリ対象者に実施しております。車椅子での送迎が大半を占める状況となっておりますが、可能な限り対応しております。

外来診療の通院サービスとして地区限定ですが、循環バスを提供しております。

安心できる私たちのサービス

血液浄化療法室の室内は可能な限り採光を取り入れ壁は白で統一し天井はスカイブルーの地中海をイメージしています。移動動線は通院及び入所されている方の大半が車椅子であり、ベッドへの移乗動作がスムーズにできるようにベッド間隔は90cm以上です。控室には物理療法室を設けており透析後にマッサージを受けて家路につく患者様もいらっしや

います。

1) 入所透析の特徴

①透析室の場所
入所透析者の方は親水クリニック透析治療室を使用します。

②アメニティー

待合室には洗面所、活性水素水給水器、大画面テレビを設置しております。

理学療法士の指導下でエアロバイクを利用しており終始、会話が途切れる事無く頑張っております。

③入院中は身体状態に応じて病室専用透析室へ移動できる為、身体的負担やストレスの軽減に努めました。病室透析が可能な部屋を7床用意しており、病棟専用透析室を看護ステーション前に2床設けております。全台で42床の透析ベッドを保有しております。

2) 血液透析の治療方法について

従来の透析療法をさらに進化させたオンラインHDFの導入が始まりました。

透析液を用いた間欠的補液（I-HDF）を行い急激な血圧低下を予防する方法も実施しており身体に負担の少ない優しい治療を心がけています。

3) 全身管理体制（血液検査をはじめとしたトータルケアの実践を目指しております）

バスキュラアクセスのトラブルとして多い

シャント閉塞時（人工的に動脈と静脈を吻合）には、経皮的に血管を拡張するPTA手術を随時対応する事が可能です。また、バスキュラアクセスの作成も随時対応しており、シャント作成後には外来または入院加療にて緊急血液透析の導入が行えます。

多角的な医療・介護めざして

末期腎不全に移行し透析治療が開始された方の筋肉量は、一般の方に比べて倍以上の速度で減少します。看過できない問題は、下肢筋力の低下から歩行困難を来し日常生活への影響が内在している事です。今まで以上に、原疾患に対する予防と発症後の生活様式・家族背景に焦点をあてた援助が大切です。疾患に対する治療優先の取り組みから「多角的な医療・介護」の連動が必須とされる時代に入りました。

自靖会の取り組みは、これから押し寄せる超高齢者透析分野で「老健入所透析」は地域を巻き込んだ連携の足掛けとします。

「あの人もがんばるから、私も」

介護老人保健施設「めぐみ」では、一人でも多くの患者が自宅での生活に復帰できるように、理学療法士による生活機能リハビリテーションの実践、言語聴覚士による嚥下訓練に力を入れております。地域連携としては歯科医療

機関とのコラボレーションによる嚥下造影検査等も実施しています。また、同じ生活環境の中で「仲間」が集まる場所として、「入所透析患者」を透析治療ツール別に集合し腎臓リハビリテーションを実施しています。一般的にリハビリテーションのイメージは筋力増強への目的に繋がりますが、高齢者腎臓リハビリテーションは「あの人がここまで頑張ったのだから、私もがんばる！」お互いに競い合うことが張り合いになっています。

自然な終焉を迎えるための コンシエルジュとして

これからの維持透析の環境は、外来・入院・介護施設との連携（入所透析）をどれだけシンプルに出来るかにかかっています。自靖会は、透析患者であるからこそ、LIFEを生を全うできるように、出来る限りのお手伝いをしていきたいと考えています。今後の日本が直面

する透析医療の一助となるよう、穏やかに尊厳を持って終焉を迎えられるサポートとは？終生のケアとは？医療介護従事者のみの視点に偏らない研究と挑戦を重ねていきます。



医療法人社団 自靖会

介護老人
保健施設

めぐみ／親水クリニック (19床有床)

東京都江戸川区東小松川2-7-1

自靖会

検索

事業案内

介護老人保健施設 めぐみ
☎03-5661-3861

訪問看護ステーション あいゆう
☎03-5661-3051

居宅支援事業所 せせらぎ
☎03-5661-3055

自靖会 親水クリニック
☎03-5661-7036

診療科目：泌尿器外科／循環器内科／
内科／整形／血液透析内科

透 析：日曜日休診

時間	月火水金土
午前	9:00-12:30
午後	13:00-17:00

○水曜日の午前中は9:30から診療開始。11:30まで受付
○木曜日の午前中は9:30から診療開始

電車・お車でのアクセス



「ご寄付御礼」

扶桑薬品工業（株）

○東京第一支店様（7月～9月）

東都三軒茶屋クリニック腎友会

南青山内科クリニック

ご寄付ありがとうございました

青い鳥・ハガキご寄付御礼

【患者会】

あけぼの友の会(町田) 会員さまから東腎協へ 100万円のご寄付

本年9月、あけぼの友の会（町田）の会員様（匿名・84才女性Aさん）から金100万円のご寄付をいただきました。一言で御礼を言えないくらい、深く感謝申し上げます。

先日、板橋事務局長とあけぼの病院を訪ね、南郷理事長、加々美会長、豊正会員とAさんと懇談し、御礼を申し上げました。日本女子大を出られ、長く教員をされてい、東腎協の窮状を聞き「患者会のお役に立てるなら」と多大なご寄付をいただくことになりました。本当にありがとうございました。

NPO東腎協 会長 梅原秀孝

特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会 賛助会員入会のお願い

1972年（昭和47年）11月19日、東京都腎臓病協議会（現、特定非営利活動法人東京腎臓病協議会）を結成しました。結成から44年を経過し、透析医療も格段に進歩し、40年を迎えている透析患者さんもうらっしゃいます。

その一方で社会保障制度、医療費制度の削減が社会問題となっており、莫大な費用を要する透析医療も安心してはられない状況です。これからも医療機関、各企業、患者団体と結束して活動することが大変重要と考えます。

私どもの「命と暮らし」を守る活動に賛同いただければ是非、賛助会員として団体の活動を支援していただきたく心よりお願い致します。

記

賛助会員会費：個人年額5,000円、
団体年額 1口10,000円／1口以上

※年1回名刺広告を機関誌「とうじんきょう」に掲載させていただきます。



永山腎友会
にこたま会

御徒町腎クリニック友の会

吉祥寺あさひ腎友会

望星田無クリニック腎友会

柳原腎クリニック健腎会

親水クリニック友の会

～ありがとうございました～

編集後記

○東腎協第6回大会が無事終了しました。今回の文化行事は、第一線で活躍している音楽家の演奏を生で聞けることや会員の方のONステージと初めての試みでした。とても素晴らしかったです。今回の開催にも多くの会員さんが参加して頂けることを願っております。

（工藤）

○昨年10月に事務局長に就任して丸一年が経過した。何の準備もない中でまさに慌ただしい一年だったが、大過なくまずはホットしている今日この頃である。

会員減少は相変わらずであるが、来年度を含めた「中期事業計画」として、何としても安定した組織構築を目指したい。そのためには、理事会、ブロッック会議での活発な議論と具体的実践的な計画の立案、あらゆる情報の共有が欠かせない。その要としての事務局の責任を痛感する次第です。（板橋）

〈事務局雑感〉

■今年も国会請願署名が始まった。とりわけ今回の署名運動は会の総力を挙げて取り組んで行きたい。ニュースキヤスターを自称する長谷川某なる者がネットの力を借りて「自業自得の人工透析患者なんて全員実費負担にさせよ！無理だと泣くならそのまま殺せ！」などと宣った。■この思想は8月の相模原19名殺人殺傷の犯人のそれと完全に一致する。抗議の声に対して謝って済むものではない。■さらに言えばこのところ広がりを見せている生活保護受給者へのバツ

シングとも通底している。憲法25条の「生存権」が今ほど国民にとって重要な意味をもつ時はない。そしてこの権利はやはり日本国憲法16条、国民の「請願権」によって支えられる。■全腎協の国会請願署名活動はまさに日本国憲法の具現化といえる。(白坂)

今後の活動予定

- 10月23日(日) 東腎協第121回理事会
- 10月30日(日) 東部ブロック学習会
- 10月30日(日) 中南部ブロック学習交流会
- 11月5日~6日(土・日) 全腎協相談員研修会
- 11月13日(日) 関東ブロック組織対策委員会
- 11月20日(日) 東腎協第122回理事会
- 1月29日(日) 東腎協第123回理事会
- 2月26日(日) 東腎協第124回理事会
- 3月12日(日) 第28回腎臓病を考える都民の集い
- 3月26日(日) 東腎協第125回理事会

東京都腎臓移植組織適合性検査費 (HLA 検査費) 助成事業のご案内

①対象者

都内に住所を有し、人工透析を受けている慢性腎不全の方で、献腎移植を希望するため、社団法人日本臓器移植ネットワークへの登録をする方(社団法人日本臓器移植ネットワークへの登録に必要な腎臓移植組織適合性検査費が一部助成されます)。

②助成額

腎臓移植組織適合性検査費用の一部(平成27年度については10,000円とします)。

③書類提出及び問い合わせ先

東京都福祉保健局 保健政策部 疾病対策課 献血移植対策係
所在地〒163-0081東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
電話 03-5320-4506 FAX 03-5388-1473

東京都と協定を締結しているHLA検査センター	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	東京都港区虎ノ門2-2-2	TEL03-3588-1111
	東京医科大学 八王子医療センター	東京都八王子市館町1163	TEL042-665-5611
	東京女子医科大学病院	東京都新宿区河田町8-1	TEL03-3353-8111
	東邦大学医療センター 大森病院	東京都大田区大森西6-11-1	TEL03-3762-4151

○長谷川アナの透析患者に対する批判するブログを読まれた方は多いと思います。こういうふうな思っている人種もいるということ、患者自身の生き方や患者会活動のあり方を考える契機になったのかもしれない。(柘永)

○今年もいよいよ国会請願署名活動の季節がやってまいりました。署名用紙等につきましては、10月中旬より順次発送させていただきます。

透析患者求人案内の紹介

ますので、今年度もたくさんの方のご協力をよろしくお願い致します。署名用紙が足りない場合は事務局までご連絡ください。(松山)

透析患者さんだからできる

お仕事のご案内

透析治療の配慮あり

人気ナンバー1企業

(株)スクウェア・エニクスや日本郵便サポートなどの大手企業から中小企業まであなたにピッタリのお仕事をご紹介します。

透析治療に配慮した雇用形態で安心です。患者さんに適したペースで仕事ができます。

ご興味のある方はお気軽にご連絡をどうぞ!

お問い合わせ先

IHFヒューマンリソース株式会社

フリーダイヤル 0120-0191

5-461

FAX 03-5765-6251

東京都港区麻布十番2-8-8

エル麻布ビル5F

表紙のごとば



天野修一さん

(透視歴3年・81歳)

府中けやき会

妻籠宿スケッチの旅スケッチ

仲間と1泊2日の小さな旅を楽しんできた。目指したのは中山道でも険路が続く木曾路の中心地帯、妻籠宿である。

参勤交代の大名行列や皇女降嫁の際の宿泊した本陣など各式のある建物が現存し、その中で日々生活を営む人たちがいるとは、まさにタイムマシンの世界に迷い込んだ気分になって写生の筆が進んだ。

